

令和4年度

事業報告書

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

社会福祉法人魚野福社会

社会福祉法人魚野福社会 事業報告

1. 概況

昨年度、一昨年度に引き続き、令和4年度も新型コロナの波状攻撃に対抗しながら日常を送る1年間でした。

全世界で約7百万人(2023年3月末現在)の死者を出した未曾有の感染症は本当に終止符を打つのか、期待と不安が入り混じった状況の中、欧米諸国ではすでに新型コロナへの対応を終結した地域もあり、警戒感を維持している国とのギャップが大きくなりつつあるのが世界の現状です。

わが国においても、迎える5月8日に、感染症法の新型コロナの分類が季節性インフルエンザなどと同じ第5類に移行することが決定されました。ようやく危機感が緩和されてきたことにより、コロナ禍前の生活が戻ってくることに国民の期待は高まりつつも、長期にわたったマスク生活は、一気に防御を解くには不安が大きすぎるため、国民の大半は、今後の予防対策の変化などを注視しながら、警戒感を切らさないよう引き続き対応を進めるとの考えが主流となっています。また、コロナ禍の出口が見えてきた現在は、この災禍のせいで3年間に亘って置き去りにされてきた我が国の政治的重要課題を一気に取り戻すべく、少子高齢化社会への対応策の具現化を急ぐ声が再び大きくなっています。

魚沼市においても、第8波の感染者が下降線をたどると同時に、少子化、医療、介護など、慢性的な分野別課題の議論が目につくようになってきました。かねてより、高齢者福祉施設にあってはベッド数の不足と並行して介護・看護分野の人員不足が慢性化した課題となっており、2025年、2035年問題が心配される中で、現場には引き続き漫然とした不安感が漂っています。

特別養護老人ホームうおの園では、この一年間もやはり、ご家族の面会制限や職員の行動にルールを設けるなどの感染予防対策を、理解を求めながら継続して実施してきました。結果的に、2~3ヶ月おきに職員の感染が確認される状況ではありましたが、水際対策を実施してきたため職員間でのごく少人数の感染にとどまり、入居者への波及は少なく、パンデミックを避けられたことは幸いでした。

人員不足が課題になっている職員数は、年度末時点で昨年より6名増えて68名となっていますが、依然として充足しているとは言えない職種があります。また、多くの待機者がいる長期入所について今年度から、ベッド数を70床から73床に増床して受け入れを行ってきました。入居待機者数は、近年、近隣市にオープンしている特別養護老人ホーム等の影響があり、昨年度末より30名ほど減ってはいますが、本年3月末現在でまだ91名の方が入居待ちとなっています。

なお、3月末現在の入居状況は、定員73名のところ男性9名、女性64名であり、最高齢が101歳、平均年齢89.3歳、平均要介護度4.3となっています。

ケアハウスやまなみにおいては、自分で買い物等に出かけられる入居者もいることから外出希望の声も多く聞かれましたが、断続的に押し寄せる感染拡大の波を避けるため、引き続き不要・不急の外出は極力我慢していただくとともに、面会制限等についても続けて実施せざるを得ない1年間でした。

本年3月末現在の入居最高齢が100歳、最低年齢が69歳、平均年齢87.2歳、定員30名のところ男性10名、女性20名となっています。

要支援、要介護の特定入居契約者は23名で、全体の8割近くになっており、近年、

この割合が高くなっていることから介護職員の配置を増員するなどの見直しが必要となっています。なお、3月末現在の入居希望者数は28名となっています。

魚沼市養護老人ホーム南山荘は、老人福祉法に基き、定員50名のところ3月末現在38名（男性9名、女性29名）が措置入所をしています。入所率は76%で前年度に引き続き低い割合となっています。

当年度の新規入所者は家庭内トラブルによる環境悪化や高齢によるひとり暮らしの懸念などにより4名が措置入所となった一方で、体調不良による医療入院や要介護度が進行し特別養護老人ホームへ入居になったことなどで6名が退所し、全体では2名の減少となり前年度から入所率の低下傾向が続いています。また、入所者の年度末の平均年齢は87.5才で前年度の86才から1.5才引き続き上昇しています。

なお、公益事業として魚沼市の生活管理指導短期宿泊事業（ショートステイ）を受託し、定員4名の受け入れを随時行っていますが、介護者が不在時の一時利用や措置入所の試行的な宿泊に利用されています。

新型コロナウイルスへの感染防止対応は、引き続き入所者の面会、外出、行事や職員の行動制限などを行い、6月下旬に入所者3名の陽性と同数の濃厚接触者が判明して施設内での療養を実施した以降は、幸いにも入所者の感染発生はなく経過しました。

魚沼市からの指定管理を受けた施設の管理運営は、第2期の4年度目を終え通算9年を経過、入所者の介護援助や医療的支援の需要が高まると共に、施設設備の老朽化や設備運営基準との整合、災害対応リスク、市街地から離れていることのロス、人材育成や確保上の課題などを抱えるなか、新年度、設置者の魚沼市は令和9年度改築移転の基本計画策定を予定しており、こうした課題解消の取り組みも併せて期待するところです。

各施設運営にあたっては「優しさと思いやり」を基本理念とし、運営方針として、

- (1) 入居者にとって何が幸せかを考える。
- (2) 専門的援助技術の向上を目指し、日々修練に努める。
- (3) 地域の福祉に貢献する。

を掲げて事業を推進し、安全・安心を第一に入居者が充実した日常生活を送ることができるよう支援に努めている。

2. 法人の行う事業

- (1) 第一種社会福祉事業
養護老人ホームの経営
 - ・魚沼市養護老人ホーム南山荘特別養護老人ホームの経営
 - ・特別養護老人ホームうおの園軽費老人ホーム（ケアハウス）の経営
 - ・ケアハウスやまなみ
- (2) 第二種社会福祉事業
老人短期入所事業の経営
 - ・特別養護老人ホームうおの園
- (3) 公益事業
生活管理指導短期宿泊事業
 - ・魚沼市養護老人ホーム南山荘

3. 理事会・評議員会開催状況

(1) 理事会

日付	報告・決議事項	
R4. 6. 6	理事長の業務執行状況について	承認
	業務執行理事の業務執行状況について	承認
	令和3年度科目間流用及び予備費の充当予算について	承認
	令和3年度事業報告について	承認
	令和3年度決算報告について	承認
	第67回評議員会の招集の決定について	同意
R4. 6. 27	旅費規程の変更について	承認
	受験受講会費補助規程の変更について	承認
	就業規則の変更について	承認
	賃金・退職金規程の変更について	承認
	パートタイマー職員就業規則の変更について	承認
	パートタイマー職員賃金・退職金規程の変更について	承認
R5. 3. 16	理事長の業務執行状況について	承認
	業務執行理事の業務執行状況について	承認
	令和4年度補正収支予算（第1号）（案）について	同意
	令和5年度事業計画（案）について	同意
	令和5年度当初収支予算（案）について	同意
	第68回評議員会の招集の決定について	同意
R5. 3. 23	賃金・退職金規程の変更について	承認
	パートタイマー職員賃金・退職金規程の変更について	承認
	理事長が双方代理となる契約について	承認

(2) 評議員会

日付	報告・決議事項	
R4. 6. 27	令和3年度科目間流用及び予備費の充当について	承認
	令和3年度事業報告について	承認
	令和3年度決算報告について	承認
R5. 3. 23	令和4年度補正収支予算（第1号）（案）について	承認
	令和5年度事業計画（案）について	承認
	令和5年度当初収支予算（案）について	承認

4. 監査・調査等状況

(1) 監査・調査

日付	指導・監査	監査者
R4. 5. 27	定款第 20 条第 1 項の規定に基づく監査	(福) 魚野福社会 監事
R4. 4. 1- R5. 3. 31	外部会計監査	金子公認会計士事務所

5. 受託事業 (介護認定調査件数)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
魚沼市	4		4	8	4	3	4		1	4	5	2	39
長岡市													0
計	4		4	8	4	3	4		1	4	5	2	39

6. 入札執行状況

なし

7. 役員及び評議員、職員状況

(1) 役員及び評議員の状況 (令和 5 年 3 月 31 日現在)

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
理事長	本田 建一		評議員	桐生 豊美	
業務執行理事	大淵 好文	事務局長	評議員	八木 鉄男	
業務執行理事	角家 一郎	南山荘施設長	評議員	佐藤 隆	
理事	山之内 宏		評議員	上村 輝三	
理事	草野 功		評議員	大淵 一郎	
理事	星野 輝	業務課長	評議員	酒井ヨシイ	
			評議員	北島 正子	
監事	渡辺 賢一				
監事	森山 正昭				

(2) 職員入職・退職状況（令和4年4月～令和5年3月）

区分	入職		退職	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
4月	4	1	1	
5月	1	1		
6月			1	1
7月		1		
8月				
9月	1			
10月	1			
11月	1	1	1	1
12月		1	1	
1月				
2月		1		1
3月	1		1	3
計	9	6	5	6
	15		11	

入職率 13.04% 離職率 9.56%

(=増加(減少)労働者数÷年度当初の全労働者数(115人)×100)

(3) 職員配置状況 (令和5年3月31日現在)

職種	本部		うおの園		やまなみ		南山荘		計	備考
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
事務局長/施設長	1		(1)		(1)		1		2	事務局長/うおの園/やまなみ兼務
医師				(2)		(1)		(2)	(4)	嘱託医 (内科/精神科)
生活相談員			4		1		2		7	社会福祉士 2名 社会福祉主事 5名
看護	2		3	3	2		1		11	看護師 7名 (出向 3名) 准看護師 4名 (出向 1名)
機能訓練指導員			1	1	1				3	作業療法士 1名 言語聴覚士 1名 准看護師 1名
栄養士			1		1		1		3	管理栄養士 3名
介護/支援員	1		35	9	5	8	8	3	69	介護福祉士 33名 派遣 2名
介護支援専門員			(7)		(1)				(8)	(生活相談員 3名 介護 5名)
総務	1		1	6			2		10	
管理運転/庁務員			2	2			1	2	7	
調理							5	1	6	調理師 5名
計	5	0	47	21	10	8	21	6	118	() 内の数字は兼務または嘱託 出向職員 4名 派遣職員 2名

男性 39名 女性 79名 平均年齢 49.1歳 (出向者及び派遣職員は含まない) 平均在職期間 9年5ヶ月

特別養護老人ホームうおの園 事業報告

1. 事業計画執行状況

基本方針、令和4年度重点目標及び個別事業計画に基づき、各部門において計画を進めてきた。

各部門の目標に対する評価及び今後の課題は次のとおりである。

(1) 介護

こぶし

<目標及び評価>

1) 入居者個人がその人らしい生活が送れるよう、音楽や本など嗜好品を提供し、また、花や野菜の栽培などにも取り組めるようにしたい。

⇒本人が希望された嗜好品やユニットで過ごす際の書物、好みの音楽などを提供した。また、ベランダでイチゴを育て、入居者と一緒に収穫し、喜んで食べていただいた。

2) 快適に暮らせるよう、リビングのしつらえや季節に合った模様替えを行い、ユニットの環境整備に努める。

⇒入居者に聞きながら衣類の整理を行い、居室のゴミ捨て、冬場は居室内が乾燥しないように空気の入替えを行った。リビングのしつらえはなかなかできなかつたが、畳コーナーにコタツを設置し好評であった。

<次年度以降の課題等>

- ・自分の希望を言える入居者が多いため、本人の希望を聞きながら対応する。
- ・入居者、職員共に思いやりのある言葉や態度で接する。

ききょう

<目標及び評価>

1) 24時間シートを充実させ、入居者一人ひとりの生活に合わせた支援をしていく。

⇒人手不足の中、24時間シートまで手が回らないのが現状であったが、それに代わるききょうユニット独自の日中の動きの流れが分かる記録用紙を作成し、異動職員が少しでも早くききょうユニットに慣れるように工夫した。

また、入居者の一日の様子や好みの活動を把握し関わり、落ち着いた入居者の見守り、付添い、傾聴を行うなど、一人ひとりの生活に合わせたできる限りの支援が行えていた。

2) “楽しみのある生活”ができるようなサービスを提供する。(自宅周辺へのドライブ、誕生会での好物の把握、やってみたいことなどの意見を聞いて対応)

⇒時季は限られたが、自宅周辺へのドライブを実施できた。クリスマスプレゼントのお菓子やドリンクは本人の嗜好にあったものを提供できた。

また、コロナ禍や職員不足により計画していた行事等のサービス提供ができないことが多かったが、3月には春を楽しんでもらうデザートを食べてもらい喜ばれた。

<次年度以降の課題等>

- ・担当者に任せるだけでなく、各職員が行事の計画や案を各々発信し、楽しみの提供を職員が一丸となってできるようにしたい。
- ・ききょうの動きが分かる記録用紙は適宜更新していきたい。

- ・毎日、不安がない生活が送れるよう支援していきたい。
- ・入居者個々の楽しみが提供できるよう支援していきたい。
- ・入居者に分かりやすく丁寧な言葉使いを行う。

ぶ な

<目標及び評価>

- 1) 入居者の話を傾聴し、気持ちに寄り添う。
⇒普段、入居者と関わる中で気持ちを聞き、表情から思いをくみ取れるように心がけた。入居者から要望があれば多職種と連携して対応し、可能な限り要望に沿うことができ喜んでもらえたと思う。
- 2) 相手の目線に立った言葉使いや態度で信頼関係を築き、入居者の尊厳を守ることができるよう努める。
⇒入居者が不快にならないよう言葉使いや態度に気をつけて関わられたと思うが、業務が忙しく余裕がない時には対応が雑になってしまうことがあった。

<次年度以降の課題等>

- ・入居者とのコミュニケーションを大切にしながら、多職種と連携して少しでも喜んでもらえるようにしていきたい。
- ・多忙な業務の中で、入居者も職員に声をかけにくいこともあったと思うので、気軽に声かけができ、気分良く過ごしてもらえるよう心がけたい。

しゃくなげ

<目標及び評価>

- 1) 入居者一人ひとりの生活リズムに合わせた介助ができるよう 24 時間シートの充実を図り、意図をくみ取り、楽しみのある生活が送れるよう支援する。
⇒24 時間シートの活用は出来なかったが、一人ひとりに合わせた排泄の援助ができ、少しでも楽しみが持てるように季節行事等を行うことができた。
- 2) 提供しているサービス内容の見直しや改善を行い、質の向上を目指す。
⇒サービス内容を定期的を確認しながら、日頃のミーティング等で見直しができるようになった。

<次年度以降の課題等>

- ・1 年を振り返り、職員一人ひとりの負担が大きく入居者と関わる時間が少なかったが、次年度は日々の忙しさを理由にせず、心に余裕を持って介護ができるようにする。

八海山

<目標及び評価>

- 1) 職員間のコミュニケーションを大切にして情報共有を図り、ヒヤリハットの減少に努める。
⇒発生時に職員で対応策を話し合い、再発防止に努めることができた。同じ人に何度も起きているヒヤリハットは減少した。
- 2) 入居者に体調変化があった時や緊急時には早めの対応を心がけ、多職種で連携していく。
⇒入居者の体調不良時や異変時には、すぐに看護員に報告できていた。

<次年度以降の課題等>

- ・入居者の体調変化にできるだけ早く気づき、報告することを今後も心がけていく。

駒ヶ岳

<目標及び評価>

- 1) 虐待に対する意識を高め、職員相互で確認していく。
⇒勉強会は全員参加であった。対応に困る入居者にはユニット会議などで話し合い、対応を決めることができた。
- 2) 介護に必要な知識・技術を高め、実践していく。
⇒全員が勉強会に参加できるように勤務調整を行い、参加率を上げることができてよかった。
- 3) ヒヤリハットの情報を共有し、再発防止に活かす。
⇒職員間で情報を共有するために記録を残すように努めた。
- 4) 責任者を決めてユニットや居室の整理整頓に努める。
⇒各担当が整理整頓を行い、気が付いたことはお互いに声掛けするようになってきた。

<次年度以降の課題等>

- ・ヒヤリハットで、原因が分からず対策に困ることがあるので、日頃から入居者の観察を大切にしながら、今後も職員間での情報共有を行っていききたい。
- ・入居者に寄り添った介護を意識していききたい。(業務に追われ、時間に余裕がなく、入居者と関わる時間が減ってしまい申し訳ない気持ちがある。)

中ノ岳

<目標及び評価>

- 1) 利用者も家族も介護負担の軽減になるよう支援する。
⇒利用中、顔見知りや近所の人など、利用者同士が接する機会を工夫し、不安や寂しさを払拭することで、利用者の再利用につなげることができ、家族の介護負担の軽減につながったと思う。
- 2) 一人ひとりの利用目的を把握し、本人の意向を聞きながら『今の暮らし』が継続できるよう、心を込めて支援する。
⇒職員が利用者と一緒にラジオ体操を始めたが、一緒に何かをすることにより利用者の話を聞けて、好みや得意なことなどを知ることができていい習慣となっている。

<次年度以降の課題等>

- ・利用者、職員と一緒に楽しく体を動かしているラジオ体操を今後も続けていきたい。
- ・一人ひとりと触れ合う時間を大切にし、相手の知らなかった一面を引き出すことによって相手が望む支援につなげていきたい。

(2) 看護

<目標及び評価>

- 1) 入居者の健康管理に努める。
⇒定期検査や日々の健康観察、他職種からの報告を基に異常の早期発見につなげることができた。
- 2) 入居者の状態変化時は速やかに家族に連絡し、意向を確認しながら最適な対応を検討する。
⇒体調不良や状態に変化があった入居者に対し、家族の意向に沿って早期受診や看取りへとつなぐことができた。

- 3) 他職種と相談・協力し合い、入居者のニーズに対応する。
⇒他職種からの情報収集や報告を受けて嘱託医に指導を仰ぐことで入居者の健康ニーズに対応することができたと思う。
- 4) 入居者が笑顔になれるように思いやりを持って接する。
⇒処置前に入居者に的確な説明をしなかったため不快に思わせるケースがあったことは反省点である。
- 5) 職種間で声をかけ合いながら不適切ケアを防ぐ。
⇒お互いに遠慮せずに関わり合いながら声をかけ合うことで不適切ケアも減ってきたと思う。

<次年度以降の課題等>

- ・入居者に処置がある場合は、説明不足による不信を招かないように注意したい。
- ・体調不良者がでた場合の対応はできていると思うが、尿路感染や誤嚥性肺炎が増えていることから、そうならないような予防対策にも努めていきたい。

(3) 生活相談

<目標及び評価>

- 1) 安定的な稼働率の確保に努める。
⇒コロナウイルスの影響は大きく、短期入所では大事をとった利用停止期間があったために稼働率の低下につながってしまったが、長期入所は職員の感染はあったものの、入居者に広がることはほとんどなかったため稼働率に影響することはなかった。
- 2) 入居者が求めるサービスを提供する。
⇒ケアプランに謳ってある入居者のニーズはサービスとして提供できていたが、普段の会話等の中で突発的に出てくる要望は実現することができない部分もあった。
- 3) 虐待に対する意識を高め、確認していく。
⇒虐待防止委員会を通じてウェブ研修を行うことができたが、個々の意識を高めるところまでには至らなかった。
- 4) 高齢者福祉に携わる職員としてのマナーや知識の向上を図る。
⇒最低限の知識は習得できていると思われるが、必要な場面で実践・応用できるように身につけているとは言えないと感じる。

<次年度以降の課題等>

- ・稼働率とサービスの向上は常に追求していかなければならない所であり、今後も課題として継続していく。
- ・虐待については、入居者が終の棲家として生活している事を全ての職員が意識し、不安なく穏やかに過ごしてもらうために、常に課題として考えていく必要がある。
- ・様々な課題に対する評価で改善できているとしているものでも、大部分の入居者が本当に満足しているものなのかを見直していくことも大事である。

(4) 介護支援専門員

<目標及び評価>

- 1) 本人、家族の意向を尊重し、施設サービス計画に反映させる。
⇒本人、家族の意向が特になく、うまく聞き出せないこともあった。また、自立支援や生活の質の向上に結び付くような具体的な計画内容にならないものもあった。
- 2) 看取り介護も含め、多様なニーズに対応できるよう多職種と連携を保ち、バランスの取れたサービス計画書を作成する。
⇒看取り介護に対する職員の気付きや思いを他職種と連携しながら支援につなげることができた。
- 3) 職員が施設サービス計画を理解できるよう、また、理解した上でケアできるよう指導・助言を行う。
⇒サービス計画書の理解を深めてもらう研修等を行うことができなかった。新人職員には、計画書作成の流れを説明する時間を設けることはできたが、理解を深めた上でケアにつなげるという点では指導・助言が不十分であった。
- 4) インターネット配信の視聴や研修会(リモート含め)への参加により、専門的知識を深めるよう努める。
⇒定期的な更新研修を除いて、ケアマネージャーとしての専門的知識を深める研修にほとんど出ることができなかった。

<次年度以降の課題等>

- ・入居者や家族との普段の会話の中から意向をくみ取り、生活全般に関わっている介護職員からの情報を得ながら、一人ひとりが望むその人に合ったプランの作成につなげていく。
- ・研修参加者からの知識の伝達や情報共有を心がけるなど、ケアマネージャー全体でプラン作成における専門知識の習得に努める。
- ・介護職員にケアプランの理解とそれに沿った支援の実施の重要性を伝えていく。

(5) 機能訓練

<目標及び評価>

- 1) 安全に機能訓練活動を実施できるよう取り組む。
⇒転倒等の事故はなく、概ね達成できたと思う。
- 2) 入居者が心身ともに健康的で楽しく安心して過ごせる内容を計画し、実施する。
⇒活動の種類を増やし、概ね達成できたと思う。
- 3) 多職種と連携し、より良いサービスの提供を目指す。
⇒活動中など、協力・連携できたと思われる。
- 4) 研修会等に参加し、知識・技術の向上に努める。
⇒おおむね達成できたと思われる。今後も自己研鑽に努めていきたい。
- 5) 入居者の声に耳を傾ける。
⇒概ね達成できたと思われる。

<次年度以降の課題等>

- ・安全性を考慮しつつ、活動の内容、質ともにより良い活動を提供していく。
- ・ミーティングやポジショニングなど、多職種と情報共有していく。

(6) 栄養

<目標及び評価>

- 1) 一日でも長く口から安全に食事が出来るよう、他職種連携に努める。
⇒入居者の現在の状況を見ながら、一人ひとりに合った食事形態で提供できていたと思う。
- 2) 嗜好や要望、季節感を取り入れ、家庭的な雰囲気が味わえる食事づくりに努める。
⇒毎月の行事に行事食や山菜などを取り入れ、楽しみのある食事提供ができていたと思う。
- 3) 入居者の栄養状態を反映させた栄養ケア計画を作成し、多職種協働で取り組む。
⇒毎月の担当者会議で話し合いを行い、本人に合ったケア計画を立てられたと思う。

<次年度以降の課題等>

- ・メニューによってゼリー食が固いものがあるため、固形剤の量を吟味し、より良いものを作っていく。

(7) 総務

総務

<目標及び評価>

- 1) 電話や窓口の対応で適切な言葉使いや表情を心がける。
⇒常に心がけることができた。
- 2) 多職種とコミュニケーションを取り、円滑に業務ができるようにする。
⇒多職種からの依頼等になるべく早く対応するよう心がけた。
- 3) 消耗品を管理し、在庫切れがないようにする。
⇒時々在庫切れを出してしまったので、引き続き目標としたい。

<次年度以降の課題等>

- ・消耗品の在庫切れがないようにする。
- ・電話対応、窓口での来客への適切な対応を心がける。
- ・関係法令や法人規程等を理解し、日々の業務につなげる。

管理運転

<目標及び評価>

- 1) 施設・設備の適切な保守・点検に努める。
⇒故障や不具合が発生したときに迅速に対応できた。
- 2) 大型設備の更新を計画的に進める。
⇒冷暖房機器等の空調設備の更新については計画的に進めている。
- 3) 事業所内の多職種間で意思の疎通を図り、業務に支障がないようにする。
⇒他の職種との間で、送迎時の見守りや車内環境の整備等の役割分担を行い対応できた。
- 4) 地域の中で何ができるのかを考え、地域のニーズに応える。
⇒冬季間の地域の生活道路の除雪(石原1号線=消パイ路線となっているため除雪車がこない路線の一部)を行った。

<次年度以降の課題等>

- ・施設・設備の適切な保守・点検に努める。
- ・大型設備の更新を計画的に進める。
- ・事業所内の多職種間で意思の疎通を図り、業務に支障がないようにする。

以上、これらの反省点や課題を解消しながら、計画に反映し、サービスの質の向上を目指し事業を推進していく。

2. 施設が管理する事業

種別	指定番号	有効期限	事業開始日
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 定員 73 名	1572300273	R10. 3. 31	H16. 4. 1
(介護予防) 短期入所者生活介護 (老人短期入所事業) 定員 13 名	1572300158	R10. 3. 31	H16. 4. 1

3. 利用状況

(1) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

ア 要介護度別・年齢別・男女別入居者数（R5.3.31現在）

区分		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計	
～ 64歳	男							0	1
	女					1		1	
65～ 69歳	男					2		2	2
	女							0	
70～ 79歳	男					1		1	6
	女				5			5	
80～ 89歳	男				4			4	21
	女			2	6	9		17	
90～ 99歳	男				1	1		2	41
	女			5	18	16		39	
100～ 歳	男							0	2
	女				2			2	
計	男				5	4		9	73
	女			7	31	26		64	
	計			7	36	30		73	
平均要介護度…男性 4.4/女性 4.3/全体 4.3 平均在園期間…3年 平均年齢…男性 82.0歳/女性 90.3歳/全体 89.3歳 最高年齢…男性 95歳/女性 101歳 最低年齢…男性 65歳/女性 62歳 待機者数…91人									

イ 障害高齢者の日常生活自立度及び認知症高齢者の日常生活自立度 (R5. 3. 31 現在)

日常生活自立度	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
J2							1		1
A1					2		1		3
A2				1	5	1	3		10
B1			1	2	3	2	1		9
B2		1		3	12		12		28
C1			1	1	3	1	4		10
C2					1	1	9	1	12
計		1	2	7	26	5	31	1	73

ウ 要介護度別入居者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度 1													0
要介護度 2			1										1
要介護度 3	8	9	9	9	9	9	8	7	7	7	7	7	96
要介護度 4	25	27	28	28	27	28	30	33	34	33	36	36	365
要介護度 5	39	39	38	36	36	37	36	34	33	32	32	30	422
計	72	75	76	73	72	74	74	74	74	72	75	73	884

平均要介護度 4.4

エ 要介護度別入居者利用状況（延べ基本報酬算定人数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1													
要介護度2			8										8
要介護度3	240	232	228	269	279	249	225	187	208	217	175	217	2,726
要介護度4	726	801	808	838	837	814	907	944	1,016	1,013	962	1,085	10,751
要介護度5	1,056	1,101	1,076	1,097	1,114	1,067	1,060	970	995	987	873	903	12,299
計	2,022	2,134	2,120	2,204	2,230	2,130	2,192	2,101	2,219	2,217	2,010	2,205	25,784

稼働率 98.9%

オ 入所者介護保険負担割合状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
負担割合1割	70	73	74	72	71	73	73	74	74	72	75	73	874
負担割合2割	1	1	1	1	1	1	1						7
負担割合3割	1	1	1										3
入居者計	72	75	76	73	72	74	74	74	74	72	75	73	884

カ 入所者介護保険負担階層状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
負担階層1													0
負担階層2	23	24	22	24	24	24	24	22	21	18	19	18	263
負担階層3-1	10	11	12	12	12	12	12	13	13	13	14	14	148
負担階層3-2	14	15	15	14	13	13	13	13	14	15	16	16	171
負担階層4	25	25	27	23	23	25	25	26	26	26	26	25	302
入居者計	72	75	76	73	72	74	74	74	74	72	75	73	884

キ 入退居・外泊・入院延べ日数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居数	4	5	4	1		1	3	4	1	2	2		27
退居数	2	4	4			3	4	1	3		2		23
外泊数													
入院数	121	126	66	62	34	37	25	24	17	21	29	64	626
入居内訳…在宅6名 老健10名 病院9名 グループホーム2名 その他0名 退居内訳…死亡21名 在宅1名 老健1名													

ク 月別他科受診・往診状況（定期往診は除く）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	5	4	3	3		1	4			2	4	5	31
外科											2	3	5
泌尿器科			1			1			1			1	4
整形外科		2	3	3	2	1	3	1	1		2	1	19
眼科	1	1		2	1				1		1	1	8
皮膚科					1		2			2	3	1	9
歯科			4	1	2	2	11	3	1	5	7	9	45
その他	8	2	2	3	1	2	2	2	3	3	1	1	30
計	14	9	13	12	7	7	22	6	7	12	20	22	151

ケ 入院期間

区分	20日以下	21～40日	41～60日	61～80日	81日以上	計
男性	5	3	2	1		11
女性	16	7				23
計	21	10	2	1		34

(2) (介護予防) 短期入所生活介護 (老人短期入所事業)

ア 要介護度別利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1													0
要支援2		1	1				2						4
要介護度1	7	6	7	8	9	9	10	11	9	10	9	10	105
要介護度2	18	21	20	17	18	12	16	18	16	19	17	17	209
要介護度3	13	16	18	14	18	14	13	14	12	13	12	12	169
要介護度4	7	11	9	11	8	9	10	9	11	10	9	7	111
要介護度5	5	6	7	7	7	7	6	6	8	5	5	6	75
計	50	61	62	57	60	51	57	58	56	57	52	52	673
平均要介護度 2.8													

イ 要介護度別利用者延べ数 (空床利用含む)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1													0
要支援2		2	2				4						8
要介護度1	24	22	22	34	28	28	50	49	42	47	44	48	438
要介護度2	84	122	111	115	128	79	126	129	125	135	110	123	1,387
要介護度3	65	118	110	95	107	74	103	94	63	100	105	102	1,136
要介護度4	32	75	59	75	48	44	45	60	56	57	55	48	654
要介護度5	27	52	54	58	59	42	44	48	55	33	31	41	544
計	232	391	358	377	370	267	372	380	341	372	345	362	4,167
稼働率 87.86%													

ウ 短期利用者介護保険負担割合状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
負担割合1割	49	59	60	56	58	48	54	53	53	54	48	49	641
負担割合2割		1	1	1	1	1	1	3	1	2	3	2	17
負担割合3割	1	1	1		1	2	2	2	2	1	1	1	15
入居者計	50	61	62	57	60	51	57	58	56	57	52	52	673

エ 短期利用者介護保険負担階層状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
負担階層1													0
負担階層2	3	3	4	3	4	4	3	4	3	4	3	3	41
負担階層3-1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	13
負担階層3-2	1	2	3	2	1	2	2	2	2	2	2	2	23
負担階層4	45	55	54	51	54	44	51	51	50	49	46	46	596
入居者計	50	61	62	57	60	51	57	58	56	57	52	52	673

(3) その他

ア 面会件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
老福施設	5	53	36	35	15	23	33	35	35	13	16	48	347
短期生活													
計	5	53	36	35	15	23	33	35	35	13	16	48	347

イ ボランティア受入れ数
なし

ウ 職員出張件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数				1			1	2	2		1	2	9
参加者				1			1	2	2		1	3	10

エ ひやりはっと件数
介護老人福祉施設

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	1	1	1		1	1	1	2		1	1	4	14
転落	2	4	4	5	4	3	4	4	9	5	2	2	48
外傷	7	2	6	10	8	9	9	5	4	9	14	5	88
窒息	1		1						3				5
薬			1	2					1	3	1		8
チューブ		1											1
異食			1	1	1				1		1	1	6
誤嚥・誤飲		1											1
記録			1						1				2
その他	1	3	1	5	3	1	1	3		3	3	2	26
計	12	12	16	23	17	14	15	14	19	21	22	14	199

(介護予防) 短期入所生活介護

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	1	1	1	1	1		2		2	3	1	1	14
転落		1				1							2
外傷			1	1	1				1	2		1	7
薬		2				1	1						4
異食							1						1
紛失・破損						2				1			3
トラブル								1					1
その他			1					2		3	3		10
計	1	4	3	2	2	4	4	3	3	9	4	3	42

オ 苦情・意見及び要望受付件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受付件数				1		1							2
内訳 職員の言動、対応について 2件													

カ 実習生受入数

学校名等	研修者数
受入なし	

4. 会議・研修・行事状況
別紙のとおり

5. 施設・設備整備状況

(1) 建物、設備の点検・修理

- ・設備保守点検
- ・衛生空調設備点検
- ・電気設備点検
- ・防災設備点検
- ・エレベーター点検
- ・警報システム点検
- ・医療ガス設備保守点検
- ・真空式温水ヒータースポット点検
- ・浴室水質検査
- ・冷却水薬剤投入
- ・厨房給排気送風機交換修理
- ・非常灯 LED 更新工事
- ・避難口誘導灯器具交換
- ・空調操作盤修理
- ・事務所系統 GHP 修理
- ・2F 空調集中操作盤修繕
- ・冷却塔修繕
- ・特浴修繕
- ・厨房エアコン室内機修理
- ・食洗器修理
- ・厨房床面補修工事
- ・施設内各所不良修繕

(2) 車両関係点検・修理

- ・公用車定期点検
- ・公用車車検、修理
- ・軽トラックタイヤ
- ・耕運機修理

(3) 備品の点検・修理

- ・洗濯機モーター修理
- ・LED シーリングライト交換 95 個
- ・セコム AV システム PHS 機種交換、更新
- ・3F トイレ便座交換
- ・モーターベッド電源修理

(4) 備品の購入

- ・自走式車椅子
- ・褥瘡予防サポートセット
- ・車椅子用センサーマット
- ・送迎者用飛沫感染対策セパレーター

・アルコールチェッカー

(5) リース開始物件
なし

ケアハウスやまなみ 事業報告

1. 事業計画執行状況

基本方針、令和4年度重点目標及び個別事業計画に基づき、各部門において計画を進めてきた。

各部門の目標に対する評価及び今後の課題は次のとおりである。

(1) 介護

<目標及び評価>

- 1) あいさつや笑顔を大切に適切な言葉で入居者に対応する。
⇒ 馴れ合いにならず、日頃のあいさつを大切に対応できた。
- 2) 職場の雰囲気や士気を大切に職員間の連携や情報の共有を行う。
⇒ 職員間で情報を共有するように努め入居者が困るようなことはなかった。
- 3) 介護技術や高齢者の特性について理解し、安心・安全な介護を提供する。
⇒ 施設内研修で初歩的な高齢者の特性を理解することができた。
- 4) 入居者と積極的にコミュニケーションを取り、相手への理解を深め、入居者の思いをくみ取ることができるよう努力する。
⇒ 夕方4時過ぎから入居者の居室を訪問し、色々な話を聞く中で困っていることはないか聴き取るようにした。
- 5) 入居者一人ひとりの状態を把握でき、体調不良や変化に気づくことができ、どう対処したらよいか考えることができるよう努める。
⇒ 食事時と10時、15時のお茶の時に会話する機会を持ち、職員間で情報交換することができた。

<次年度以降の課題等>

- ・職員が入れ替わり、ほとんどが新しいメンバーのため、情報を共有し、業務を進める上で分からないことは周りに聞きながら、日々楽しく入居者と関わられるよう努める。

(2) 看護

<目標及び評価>

- 1) 入居者の日常の状態を把握し、健康管理に努める。
⇒ 個人の訴えを傾聴し健康管理を行った。
- 2) 高齢者の健康管理の特徴(基本的な内容)を踏まえ、個別性を考えながら、介護に関わる職員にも観察対応方法を伝達していく。
⇒ 介護職員と連携し、相談しながら行った。
- 3) 感染予防対策、感染症発生時の迅速な対応に努める。
⇒ 職員、入居者共に予防対策の周知に努め、感染症は発生しなかった。
- 4) 入居者の思いを傾聴し、多職種と連携しながらニーズに応える。
⇒ 日頃から傾聴を意識し、申し送りなどでは情報を共有し、問題があれば相談しながら解決に努めた。

<次年度以降の課題等>

- ・感染対策も含め、健康で楽しく過ごせるよう援助していく。

(3) 生活相談

<目標及び評価>

- 1) 入居者、家族、地域の方から信頼されるように専門性・倫理性を高める努力をする。
⇒ 誠意を持って相談や援助に対応した。
- 2) 安全で安心して暮らせる環境を整えていく。
⇒ 大きな事故もなく、環境整備に努めることができた。
- 3) 入居者に寄り添い、目配り・気配り・思いやりを持ち自立支援に努める。
⇒ 入居者目線で思いやりを持って対応できた。

<次年度以降の課題等>

- ・入居者の年齢と介護度が上がっていることを考えながら、その人に合った生活環境に見直し、提案できるようにする

(4) 機能訓練

<目標及び評価>

- 1) 日常生活において安全面に気をつけ、余暇支援・レク活動に取り組む。
⇒ 余暇活動のカラオケは参加率もよく、好評であった。
- 2) 入居者個々にあった支援内容を見つけ、心身の機能低下防止に取り組む。
⇒ 全ての個々に合った支援は達成できなかったが、個人ごとに求めているものは多少なりとも計画に盛り込めたものと思っている。
- 3) 多職種連携を行い、それぞれの持ち味を生かした協力体制に努める。
⇒ 多職種で連携して季節に合った行事メニューを提供できた。
- 4) 入居者に対して適切な支援ができるようにマナーや知識を身に付けスキルアップを目指す。
⇒ 入居者は年齢にも差があるため、個別対応で、それぞれの現状維持を心がけてきた。
- 5) コロナ禍が落ち着いたら地域のボランティア等をお願いし、地域との交流を再開していく。
⇒ コロナ禍が続き、地域のボランティアの受け入れ体制がとれず交流ができなかった。

<次年度以降の課題等>

- ・コロナ感染者が減り、施設の規制が緩和されたら、3年間交流できなかったボランティア等に依頼し、外からの刺激をいただけるよう計画する。
- ・多職種で、入居者の個々に合った支援内容を計画し、生活の中に張り合いを持てるよう実行する。
- ・やまなみの畑の作物等を利用し、季節のおやつ作り計画する。
- ・自身のスキルアップに努め、やまなみに入居してよかったと提供いただけるよう取り組んでいく。

(5) 栄養

<目標及び評価>

- 1) 入居者に喜ばれる家庭的な食事づくりに努める。
⇒ 入居者の要望を取り入れた献立作りをすることで、家庭的な食事に近づけていくことができた。
- 2) 施設と厨房で連携しながら入居者の健康を維持していく。
⇒ 調理員が入居者の立場になって食事づくりをしてくれていることがおいしい食事、残食の少ない食事につながっている。

- 3) やまなみの食材を使用し、食べる意欲につながる食事を提供していく。
 ⇒ やまなみの採りたての新鮮な野菜、果物を提供することで意欲につなげていくことができた。

＜次年度以降の課題等＞

- ・入居者のためにおいしい食事を第一に考え、調理員には無理なく食事づくりができる環境を提供し、食欲につながり、残食が少なくムダにならない食事づくりに努めていきたい。

以上、これらの反省点や課題を解消しながら、計画に反映し、サービスの質の向上を目指し事業を推進していく。

2. 施設が管理する事業

種別		指定番号	有効期限	事業開始日
軽費老人ホーム (ケアハウス)	定員 30 名	—	—	H20. 4. 1
(介護予防) 特定入居者生活介護		1572300612	R8. 3. 31	H20. 4. 1

3. 利用状況

ア 要介護度別・年齢別・男女別入居者数 (R5. 3. 31 現在)

区分		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	一般	計	
～64歳	男								0	0
	女								0	
65～69歳	男								0	1
	女			1					1	
70～79歳	男			1	1			1	3	3
	女								0	
80～89歳	男	1	1					1	3	13
	女	1		4			1	4	10	
90～99歳	男		1	1	1			1	4	12
	女	1		5	1	1			8	
100歳～	男								0	1
	女			1					1	
計	男	1	2	2	2	0	0	3	10	30
	女	2	0	11	1	1	1	4	20	
	計	3	2	13	3	1	1	7	30	
		要支援…5名 要介護者…18名 一般…7名 平均要介護度…男性 0.87/女性 1.03/全体度 1.21 平均在園期間…4年4ヶ月 平均年齢…男性 83.4歳/女性 89.2歳/全体 87.2歳 最高年齢…男性 91歳/女性 100歳 最低年齢…男性 71歳/女性 69歳 待機者数…27名								

イ 障害高齢者の日常生活自立度及び認知症高齢者の日常生活自立度 (R5. 3. 31 現在)

日常生活自立度	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
自立	6	1							7
J1	1	1	4						6
J2		1	2						3
A1	2	2	1	2	1				8
A2		1	3	1	1				6
計	9	6	10	3	2				30

ウ 入居者利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特定入居	21	22	24	24	23	22	22	22	22	23	23	23	271
一般入居	9	8	6	6	7	8	8	8	8	8	7	7	90
計	30	30	30	30	30	30	30	30	30	31	30	30	361

エ 入居者利用日数 (外泊・入院含む)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特定入居	630	682	720	730	735	660	675	655	682	698	644	711	8,222
一般入居	270	248	180	186	171	240	248	240	248	228	196	217	2,672
計	900	930	900	916	906	900	923	895	930	926	840	928	10,894

稼働率 99.4%

才 要介護度別入居者数（基本報酬算定人数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	2	3	4	4	3	2	2	3	3	3	3	3	35
要支援2	4	5	5	5	5	4	4	4	4	3	3	2	48
要介護度1	13	12	13	13	12	13	13	12	12	13	13	13	152
要介護度2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	32
要介護度3												1	1
要介護度4										1	1	1	3
計	21	22	24	24	23	22	22	22	22	23	23	23	271

平均要介護度 1.21

カ 要介護度別入居者延べ数（基本報酬算定人数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	60	74	101	93	93	60	62	85	93	93	84	93	991
要支援2	120	155	123	141	155	120	124	120	124	93	84	62	1,421
要介護度1	390	372	348	403	366	390	389	335	346	397	364	401	4,501
要介護度2	60	62	58	62	93	90	93	90	93	93	84	93	971
要介護度3												31	31
要介護度4										16	28	31	75
計	630	663	630	699	707	660	668	630	656	692	644	711	7,990

キ 入所者介護保険負担割合状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
負担割合1割	19	20	22	23	23	21	21	22	22	23	23	23	262
負担割合2割	2	2	2	1	1	1	1						10
負担割合3割													
入居者計	21	22	24	24	24	22	22	22	22	23	23	23	272

ク 入退居

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特定入居数			1	1	1			1		1			5
一般入居数	2				1								3
特定退居数			1	1			1						3
一般退居数		1		1						1			3
入居内訳…在宅7名 小規模多機能1名 退居内訳…在宅2名 特養1名 老人保健施設2名 死亡1名													

ケ 階層区分表 上段：特定 下段：一般 (月初)

階層の区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	8	9	10	12	12	11	11	12	12	12	12	12	133
	1	2	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3	28
2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	34
													0
3	2	2	2										6
													0
4	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
													0
5	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	3	3	23
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
6				2	2	2	2	2	2	2	2	2	18
													0
7													0
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
8	2	2	2										6
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

階層の区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
9	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	19 0
10				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9 0
11	1	1											0 2
12	2	2	2	1	1	1							9 0
13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0 12
14													0 0
15							1	1	1	1			0 4
16	1	1	1	1									0 4
17													0 0
18													0 0
計	21 7	22 8	24 6	24 6	24 6	23 7	22 8	22 8	22 8	22 8	23 7	23 7	272 86

コ 面会件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面会数	0	0	0	0	0	2	5	8	0	0	0	12	27

サ ひやりはつと件数

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒		4		2	2	4	6				2	2	22
転落							1					1	2
外傷												1	1
薬								1					1
その他										1			1
計		4		2	2	4	7	1		1	2	4	27

シ 出張件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数			1	1				1		1			4
参加者			2	4				1		1			8

ス 苦情・意見及び要望受付件数
なし

4. 会議・研修・行事状況
別紙のとおり

5. 施設・設備整備状況

(1) 建物の設備の点検、修繕

- ・防災設備点検
- ・衛生空調設備点検
- ・警報システム点検
- ・電気設備点検
- ・エレベーター点検
- ・浴室水質検査
- ・やまなみ敷地内舗装修繕
- ・消防設備修理
- ・エレベーター修繕
- ・GHP 1F 共用系統更新工事
- ・非常灯 LED 更新工事
- ・居室キッチン下電気温水器取替工事
- ・2F 居室電気温水器入替工事
- ・厨房室内機部品交換工事
- ・スプリンクラーチャッキ弁交換
- ・壁紙ビニルクロス修繕（在庫用）

(2) 車両関係点検・修理
なし

(3) 備品の点検・修理
なし

(4) 備品の購入
なし

(5) リース開始物件
なし

別紙

1. 監査

特別養護老人ホームうおの園

日付	指導・監査	監査者
10.29	介護サービス情報の公表制度（うおの園）	新潟県福祉保健部 国保・福祉指導課

ケアハウスやまなみ

日付	指導・監査	監査者
10.29	介護サービス情報の公表制度（やまなみ）	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課
2.24	集団指導	新潟県福祉保健部 国保・福祉指導課

2. 避難訓練

特別養護老人ホームうおの園 ケアハウスやまなみ

日時	内容
10.27	（昼間想定） 消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練
2.22	防災訓練 水害時訓練 避難誘導
3.7	（夜間想定） 消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練

3. 調査報告

特別養護老人ホームうおの園

報告日	報告件名	提出先
4.7	令和3年度福祉行政報告例	新潟県福祉保健部 高齢福祉保健課介護サービス係
6.21	労働条件に関する自主点検の実施について	新潟労働局労働基準部 監督課
6.29	特別養護老人ホーム等における配置医師に係る情報提供	新潟県福祉保健部 国保・福祉指導課
6.29	2021年度決算に係る事業報告書	独立行政法人福祉医療機構
6.29	特別養護老人ホームへの入所申込等に関する調査	魚沼市市民福祉部 介護福祉課

報告日	報告件名	提出先
6.30	2022年経済構造実態調査	総務省 経済産業省
7.11	公益法人等の損益計算書等の提出	関東信越国税局
10.19	介護サービス施設・事業所調査 介護老人福祉施設・地域密着介護老人福祉施設	厚生労働省
10.20	令和4年度「介護サービス情報の公表 計画に係る報告	新潟県福祉保健部国保・ 福祉指導課
10.27 2.20	令和4年度 市内介護保険施設における介護 職員数等の調査	魚沼市市民福祉部介護 福祉課
10.31	企業の管理活動等に関する実態調査(産業関連 構造調査)	総務省
1.11	令和4年度業務従事者届出	魚沼保健所
1.11	医療機能情報の定期報告	新潟県福祉保健部地域 医療政策課
2.17	第3回新型コロナウイルス感染症による医療・ 介護施設入所中の認知症者に対する影響調査	全国老人福祉施設協議 会
1.26	施設入所受け入れ体制調査	魚沼市立小出病院地域 医療連携室
2.23	常用雇用労働者の総数に関する照会	独立行政法人高齢・障 害・求職者雇用支援機構
3.8	社会福祉施設等におけるブロック塀等の安全 対策状況、非常用自家発電設備及び水害対策強 化の整備状況に関する調査	新潟県福祉保健部高齢 福祉保健課

ケアハウスやまなみ

報告日	報告件名	提出先
5.25	施設内療養における医療提供体制等調査	新潟県高齢福祉保健課
5.30	養護老人ホーム・軽費老人ホームに関する 実態把握調査	新潟県高齢福祉保健課
6.18	建築基準法第12条第1項に規定する「建 築物の定期調査報告書」又は同条第3項 に規定する「建築設備等の定期検査報告 書」の提出	新潟県土木部都市局建築 住宅課

報告日	報告件名	提出先
10.19	令和4年社会福祉施設等調査 介護サービス施設・事業所調査 居宅サ ービス事業所	厚生労働省
10.28	令和4年度「介護サービス情報の公表」 制度の報告	新潟県福祉保健部国保・福 祉指導課
2.20	新潟県軽費老人ホーム補助金に係る契約 の調査	新潟県福祉部高齢福祉保健 課

4. 研修会一覧

(1) 出張研修

特別養護老人ホームうおの園

出張日	件名	参加数
7.19	市内社会福祉法人等懇談会	1
10.23	認知症アップデート研修会（ZOOM研修）	1
11.13	生活行為工程分析に基づく作業療法介入～認知症の人の 生活行為障害への介入戦略～（ZOOM研修）	1
11.16	キャラバンメイト養成講座	1
12.12	介護支援専門員「更新研修・専門研修」（ZOOM研修）	1
12.10	第2回新潟県リハビリテーション専門職学術大会	1
2.22	令和4年度養護者による高齢者虐待対応研修会	1
3.13	キャラバンメイト養成講座	1
3月中	認知症基礎研修Eラーニング	2

ケアハウスやまなみ

出張日	件名	参加数
7.14	ハラスメント対策研修会	4
6.23	第4ブロック部会 令和4年度第1回研修会（ZOOM研修）	2
11.16	令和4年度キャラバン・メイト養成研修	1
1.11	令和4年度感染症防対策研修会	1

5. 年間会議/委員会等実施報告

(1) 会議/委員会実施状況

区分	うおの園・やまなみ		うおの園		やまなみ	
	日	会議/委員会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
4月	1	安全対策委員会	13	褥瘡対策委員会	8	業務連携会議
	1	吸引等安全対策委員会	20	業務連携会議	25	運営懇談会
	6	ケアプラン委員会	20	安全衛生委員会	27	カンファレンス
	11	虐待防止委員会				
	11	感染対策委員会(新型コロナウイルス)				
5月	4	ケアプラン委員会	18	業務連携会議	13	業務連携会議
	6	安全対策委員会	20	安全衛生委員会	30	運営懇談会
	26	感染対策委員会(新型コロナウイルス)			30	カンファレンス
6月	1	ケアプラン委員会	8	褥瘡対策委員会	10	業務連携会議
	3	安全対策委員会	15	業務連携会議	27	運営懇談会
	3	吸引等安全対策委員会	15	安全衛生委員会		
	13	虐待防止委員会	15	栄養会議		
			17	苦情処理委員会		
		22	入所検討委員会			
7月	1	安全対策委員会	20	業務連携会議	8	業務連携会議
	6	ケアプラン委員会	20	安全衛生委員会	25	運営懇談会
	11 13	感染対策委員会(新型コロナウイルス)			29	カンファレンス
	19	秋祭り実行委員会				
8月	3	ケアプラン委員会	10	褥瘡対策委員会	5	業務連携会議
	5	安全対策委員会	17	業務連携会議	22	カンファレンス
	5	吸引等安全対策委員会	17	安全衛生委員会	39	運営懇談会

区分	うおの園・やまなみ		うおの園		やまなみ	
	日	会議/委員会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
	8 9 12	虐待防止委員会 秋祭り実行委員会 感染対策委員会（新型コロナウイルス）			30	カンファレンス
9月	2 6 7 14	安全対策委員会 秋祭り実行委員会 ケアプラン委員会 感染対策委員会	22 21 21 21	入所検討委員会 業務連携会議 安全衛生委員会 栄養会議	9 26 30	業務連携会議 運営懇談会 カンファレンス
10月	4 5 7 7 17	秋祭り実行委員会 ケアプラン委員会 安全対策委員会 吸引等安全対策委員会 虐待防止委員会	19 19 21	業務連携会議 安全衛生委員会 褥瘡対策委員会	14 25 31	業務連携会議 カンファレンス 運営懇談会
11月	1 4 9 14 17	秋祭り実行委員会 安全対策委員会 感染対策委員会 ケアプラン委員会 虐待防止委員会	16 16	業務連携会議 安全衛生会議	11 28 28 29	業務連携会議 運営懇談会 カンファレンス 運営懇談会
12月	2 2 7 23	安全対策委員会 吸引等安全対策委員会 ケアプラン委員会 感染対策委員会（新型コロナウイルス）	14 18 18 18 22	褥瘡対策委員会 業務連携会議 安全衛生委員会 栄養会議 入所検討委員会	9 26 26	業務連携会議 運営懇談会 カンファレンス
1月	4 6	ケアプラン委員会 安全対策委員会	4 18 18	苦情処理委員会 業務連携会議 安全衛生委員会	13 30 30	業務連携会議 カンファレンス 運営懇談会

区分	うおの園・やまなみ		うおの園		やまなみ	
	日	会議/委員会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
2月	1	ケアプラン委員会	8	褥瘡対策委員会	10	業務連携会議
	3	安全対策委員会	15	業務連携会議	27	運営懇談会
	3	吸引等安全対策委員会	15	安全衛生委員会	28	カンファレンス
	13	虐待防止委員会				
	28	感染対策委員会（新型コロナウイルス）				
3月	1	ケアプラン委員会	15	業務連携会議	10	業務連携会議
	3	安全対策委員会	15	安全衛生委員会	27	運営懇談会
	8	感染対策委員会（新型コロナウイルス）	15	栄養会議	27	カンファレンス
			22	入所検討委員会		

(2) 特別養護老人ホームうおの園係内会議

区分	係内会議		2階ユニット会議 モニタリング		3階ユニット会議 モニタリング		リーダー会議	
	日	係名	日	ユニット名	日	ユニット名	日	会議名
4月	8	排泄係	29	こぶし ききょう	26	中ノ岳	4	リーダー会議
			29	しゃくなげ	29	八海山 駒ヶ岳		
			30	ぶな				
5月	10	入浴係	24	しゃくなげ	25	中ノ岳	2	リーダー会議
	16	ユニットケア係	26	ぶな	27	八海山 駒ヶ岳	18	介護主任会議
	17	移乗係	28	こぶし ききょう				
6月	11	口腔ケア係	18	こぶし ききょう	30	中ノ岳	6	リーダー会議
			25	ぶな			15	介護主任会議
			26	しゃくなげ				
7月	12	入浴係	23	しゃくなげ	2	駒ヶ岳	4	リーダー会議
	16	排泄係	27	ぶな	26	八海山		
			31	こぶし ききょう	27	中ノ岳		
8月			27	こぶし	23	中ノ岳	1	リーダー会議
			31	ききょう				
9月	12	移乗係	24	こぶし	1	八海山	5	リーダー会議
	13	入浴係	27	ぶな しゃくなげ	28	中ノ岳	11	リーダー会議
	15	排泄係	29	ききょう	29	駒ヶ岳		
10月	6	口腔ケア	28	ききょう	27	中ノ岳	3	リーダー会議
			30	ぶな しゃくなげ	31	八海山 駒ヶ岳	25	介護主任会議
			30	こぶし				
11月	15	口腔ケア係	19	ききょう	20	八海山 駒ヶ岳	7	リーダー会議
			21	こぶし	26	中ノ岳		
12月	4	入浴係	28	こぶし	26	中ノ岳	5	リーダー会議
1月	16	移乗係	18	しゃくなげ	27	中ノ岳	10	リーダー会議

区分	係内会議		2階ユニット会議 モニタリング		3階ユニット会議 モニタリング		リーダー会議	
	日	係名	日	ユニット名	日	ユニット名	日	会議名
	19	排泄係	20 27	ききょう こぶし	30	八海山 駒ヶ岳	16	介護主任会議
2月	7	ユニットケア係	15 25 28	しゃくなげ ぶな こぶし ききょう	22 27	中ノ岳 八海山 駒ヶ岳	6 15	リーダー会議 介護主任会議
3月	9 21	口腔ケア 排泄係	19 31	ぶな しゃくなげ こぶし ききょう	31	中ノ岳	6 15	リーダー会議 介護主任会議

(3) 施設内研修 (うおの園、やまなみ合同)

区分	日	内容	担当委員会等	参加数
5月	1	新人研修	業務課長 総務係長	3
	18・19 16	オムツとパットの正しい当て方勉強会 新人研修	排泄係 (王子ネピア) 業務課長 総務係長	1
6月	9・16・23	内服マニュアルの再確認、介護員のできる処置について	安全対策委員会	30
	8・20・22	PPE (個人予防護具) の着脱について	感染対策委員会	27
7月	21	スライディングボードの説明会・体験会	移動係 (アビリティーズ)	10
8月	4・25	おむつの当て方勉強会	排泄係 (王子ネピア)	
	22・24・29	看取り介護について動画研修と意見交換会	ケアプラン委員会	22
9月	26・29・30	高齢者虐待防止法 身体拘束について	虐待防止委員会	30
	26	新人研修	やまなみ	2
10月	19	ハラスメントについて研修会	総務係長	9
	24・26・27	ノロウイルスについて吐物処理勉強会	感染対策委員会	23
11月	22 24・25・28	藤本歯科による歯科検診 褥瘡対策ポジショニング勉強会	口腔ケア係 (藤本先生) 褥瘡対策委員会	21

区分	日	内容	担当委員会等	参加数
12月	8・15・19 15	窒息時における緊急対応演習～stattコール～ 新人研修	安全対策委員会 業務課長 総務係長 やまなみ	26 1 10
1月	18 23・25・26	口腔ケアの勉強会 身体拘束用具について	口腔ケア係（藤本先生） 虐待防止委員会	19 39
2月	1 20・22・24	新人研修 喀痰吸引研修	業務課長 総務係長 吸引安全対策委員会	1 33
3月	10 20	怪我の初期対応 座クッションの選び方	やまなみ 褥瘡対策委員会	11 25

6. 年間行事等実施計画書

(1) 特別養護老人ホームうおの園全体行事

区分	日	行事	日	行事食
5月			6	子どもの日のお祝いメニュー
6月			23	選択食メニュー
7月			7	七夕メニュー
8月			12	お盆料理
9月	16	うおの園敬老会	16 22	敬老の日お祝いメニュー お彼岸 おはぎ
10月	14 24	秋祭り 運動会	24	運動会お弁当メニュー
11月			25	おでんパーティー
12月	23	うおの園・クリスマスプレゼント	23 31	クリスマス 年末料理
1月	13	小正月「獅子舞」	1.2.6	正月料理

区分	日	行事	日	行事食
2月	3	節分豆まき	14 22	おしるこ 握り寿司
3月	3	ひなまつり写真撮影会	3 24	ひなまつりメニュー お彼岸ぼたもち

(2) 特別養護老人ホームうおの園ユニット行事

区分	こぶし		ぶな		しゃくなげ		ききょう		八海山・駒ヶ岳		中ノ岳	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月			20	誕生会	20	誕生会						
5月	10 18	バスハイク 誕生会	10 29	バスハイク 体を動かそう会	10 24 29	バスハイク ドライブ 体を動かそう会	10 18	バスハイク 誕生会	11	誕生会	1	新茶とデザート で乾杯
6月	14	誕生会					14	誕生会				
7月	20	誕生会	6 17	誕生会 かき氷会	6	誕生会	20	誕生会				
8月			4 28	花火上映会 誕生会	4	花火上映会					17	茶話会
9月											21	カラオケ&茶話会
10月			30	ハロウィンパーティー	30 31	ハロウィンパーティー 誕生日ドライブ					24	運動会
11月											27	茶話会(プリンを デコレーション)
12月			18	11・12月合同 誕生会							25	クリスマス会
1月			22	誕生会&甘酒 を飲む会	22	誕生会&甘酒 を飲む会					27	少し早い鬼退治

区分	こぶし		ぶな		しゃくなげ		ききょう		八海山・駒ヶ岳		中ノ岳	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
2月									23	誕生会	19	バレンタイン
3月	21	苺のデザート で春を感じる会					21	苺のデザート で春を感じる会			24	甘酒と桃の菓子 で楽しむ会

(3) ケアハウスやまなみ行事

区分	年間行事		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
4月	5	買物ツアー	1	カラオケ会	8	創立記念弁当
	7	不用品バザー	4	施設内ウォーキング	28	希望献立
	12	おやつ作り	18	お口の体操		
	12	やまなみ喫茶	21	リサイクル工作		
	14	図書館ツアー	22	カラオケ会		
	15	映写会				
	19	買物ツアー				
	28	衣料品販売				
5月	2	買物ツアー	6	カラオケ会	6	端午の節句午前
	10	やまなみ喫茶	18	施設内ウォーキング	26	希望献立
	12	図書館ツアー	23	お口の体操		
	17	買物ツアー	27	カラオケ会		
	20	映写会				
	24	おやつ作り				
26	衣料品販売					
6月	7	買物ツアー	3	カラオケ会	16	希望献立
	9	図書館ツアー	13	お口の体操	24	野外食
	14	やまなみ喫茶	28	カラオケ会		

区分	年間行事		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	17 21 23	映写会 買物ツアー 図書館ツアー 口腔相談				
7月	12 12 14 15 27 28 28	やまなみ喫茶 おやつ作り 図書館ツアー 映写会 口腔相談 衣類品販売 図書館ツアー	4 6 20 21 29	お口の体操 カラオケ会 塗り絵を楽しむ会 スカットボール会 カラオケ会	8	行事食 (バイキング) 行事食 (赤ちょうちん)
8月	2 9 9 10 12 19 25 25	買物ツアー おやつ作り やまなみ喫茶 図書館ツアー 買物ツアー 映写会 図書館ツアー 衣料品販売	1 5 29 31	カラオケ会 カラオケ会 お口の体操 スカットボール大会	3 12 25	行事食 行事食 希望献立
9月	6 13 13 15 16 20	買物ツアー おやつ作り やまなみ喫茶 敬老会 映写会 買物ツアー	1 5 28 30	カラオケ会 お口の体操 DVD体操 カラオケ会	15 26	行事食 希望献立

区分	年間行事		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	22	図書館ツアー				
	28	口腔相談				
10月	4	買物ツアー	1	カラオケ会	6	防災職訓練
	6	図書館ツアー	6	書道の会	26	希望献立
	11	おやつ作り	24	お口の体操		
	11	やまなみ喫茶	25	カラオケ会		
	14	秋祭り				
	18	買物ツアー				
	20	図書館ツアー				
	21	映写会				
	27	口腔相談				
	27	避難訓練				
11月	1	買物ツアー	11	カラオケ会	2	行事食
	4	ミニ運動会	14	お口の体操	16	希望献立
	8	おやつ作り	25	カラオケ会	30	行事食
	8	やまなみ喫茶	28	お口の体操		
	10	図書館ツアー				
	15	買物ツアー				
	18	映写会				
	18	作品展				
	24	図書館ツアー				
	24	衣料品販売				
12月	7	買物ツアー	1	手工芸倶楽部	3	忘年会
	9	図書館ツアー	6	お口の体操	8	パンバイキング
	14	おやつ作り	23	クリスマス会	23	クリスマス会

区分	年間行事		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	14	やまなみ喫茶	27	お口の体操		
	17	映写会	28	調理レク		
	21	買物ツアー	28	スカットボール会		
	22	口腔相談	29	カラオケ会		
	23	図書館ツアー				
1月	6	カルタ大会	13	調理レク	1	お正月料理
	10	おやつ作り	13	カラオケ会	2	お正月料理
	10	やまなみ喫茶	16	お口の体操	3	お正月料理
	12	図書館ツアー	27	カラオケ会	26	希望献立
	17	買物ツアー				
	20	映写会				
	25	口腔相談				
	26	衣類移動販売				
	26	図書館ツアー				
2月	3	節分豆まき	3	カラオケ会	3	行事食（恵方巻）
	7	買物ツアー	6	お口の体操	16	寿司パーティー
	9	図書館ツアー	24	カラオケ会	24	希望献立
	10	不用品バザー	27	お口の体操		
	14	おやつ作り				
	14	やまなみ喫茶				
	18	映写会				
	21	買物ツアー				
	22	水防訓練				
	22	図書館ツアー				
	22	口腔相談				

区分	年間行事		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
3月	3	ひな祭り会	4	カラオケ会	3	行事食
	7	避難訓練	20	お口の体操	20	行事食
	7	買物ツアー	24	カラオケ会	23	希望献立
	9	図書館ツアー				
	14	おやつ作り				
	14	やまなみ喫茶				
	17	映写会				
	23	図書館ツアー				
29	口腔相談					

*コロナ感染症予防対策として、ボランティア受け入れは中止いたしました。

魚沼市養護老人ホーム南山荘 事業報告

1. 事業計画執行状況

基本方針、令和4年度重点目標及び個別事業計画に基づき、各部門において計画を進めてきた。

各部門の目標に対する評価及び今後の課題は次のとおりである。

(1) 支援員

<目標及び評価>

- 1) 優しさと思いやりの気持ちを忘れずに支援する。
⇒不穏状態、せん妄状態の入所者に対し、声掛けなど十分な対応をとることができなかった。
- 2) 入所者とコミュニケーションや関わりを多く持ち、信頼関係を築いていく。
⇒関わりの時間をとるよう、支援員一人一人が心掛けた。
- 3) 入所者個人に合った支援を考え多職種と相談しながら支援する。
⇒ケアの統一ができていないところがあり、支援員の全体会議など意見交換の場が必要だった。
- 4) 入所者が楽しく過ごせるようにクラブや行事を考え支援する。
⇒担当を中心に、楽しめる活動となるよう工夫して行うことができた。
参加人数が少ない時もあり、来年度は参加しやすく楽しめるクラブ活動に変更していく。
- 5) 安全に生活が出来るように居室内の整理や荘内の環境整備を行う。
⇒居室内の整理はこまめに行えた。荘内の環境整備については危険個所がないか、入所者目線で考えていけるとよい。

<次年度以降の課題等>

- ・統一したケアが提供できるよう、話し合いの機会があるとよいと思う。情報交換や日々のケアについて各自が声を出していく。
- ・個人に合わせたケアを考えていく。

(2) 看護

<目標及び評価>

- 1) 優しさと思いやりの気持ちを大切にしてお入所者に接する。
⇒落ち着いた気持ちで接し、個人的な思いを表出しないよう対応できた。
- 2) 入所者の体調変化を観察し、異常時には早期対応に努める。
⇒表情、言動などを日頃から観察をすることで、異常時の早期発見ができた。
- 3) 感染対策に努め、情報共有し早期発見、対応する。
⇒コロナ発生時は情報共有し各方面と連携しながら対応できた。感染が拡大することなく経過できよかった。
- 4) 家庭らしさ、その人らしさを考え、本人・身元・多職種と連携して医療につなげる。
⇒「本人がどうしたいか」を第一に考え、希望に沿えるように嘱託医と連携を取り、医療につながる提供ができた。
また、多職種と情報共有し、相談し、その人に合った支援、看護を行うことができたが、共有できないところもあり次回へつなげたい。

<次年度以降の課題等>

- ・問題となることを情報提供、共有することを言動化し、今後につなげていきたい。

(3) 生活相談員

<目標及び評価>

- 1) 多職種や関係機関との連携を図り適切な支援につなげる。
⇒適宜、多職種や関係機関と連携し、安心した生活支援を提供できたと思う。
年度末に心身面において対応に困難なケースがあり、職員負担が大きかった。できる限り多職種、関係機関と連携を図ったが適切な支援につなぐことができなかった。
- 2) 入所者や家族からの相談を真摯に受け止め、信頼を得られる関係作りに努める。
⇒入所者や家族から、いつでも相談や声をかけやすい雰囲気づくりに努めた。
些細な悩み事から様々な相談に対応し、入所者や家族からは信頼を得る事ができたと思う。
- 3) 「報告・連絡・相談」を的確に行い多職種との情報共有に努める。
⇒システムを活用し情報共有に努めたが、全員が周知するまでには至らなかった。システムに頼るだけでなく、ミーティング等でも情報を発信、確認する事が必要だった。
- 4) 本人の意向を大切にし、それぞれに合った支援計画を作成し、生活の質の向上に努める。
⇒本人の意向、ニーズを引き出すことが難しく、個別性のある支援計画の作成には及ばなかった。生活の質の向上とまではいかないが、現状維持はできたと思う。
- 5) 入所者の状況や状態に合った支援が行えるよう制度の理解に努め、相談技術の向上を目指す。
⇒直面した問題に対して、各制度の中での最小限の改善策に繋ぐことがやっとの状態だった。

<次年度以降の課題等>

- ・入所者の現状を理解するとともに、基本理念に寄り添った支援を今後も継続する。
- ・BCPの作成に伴い地域や家族との関わりや協力が必要となるため、密な連絡や防災訓練等を通じて良好な関係性の構築に努めていく。
- ・入所者が安心した生活を送れるよう各分野の制度への理解を深める。資格取得に向けてスキルアップしていく。

(4) 栄養・調理員

<目標及び評価>

- 1) 入所者個々の声を聞き取れる様努め「食べやすい食事」を考えながら調理にあたる。
⇒食事の時に入所者個々の話を聞くようにした。同じ食形態の方でも麺の長さなど個別の対応も増えてきており、“食べてもらえる”よう対応できた。

- 2) 災害時・感染症発生時の食事対応マニュアルの確認を徹底する。
⇒コロナウイルス感染症、ノロウイルス感染症の対応等、その時々によりマニュアルを確認しながら、なお不安のある時は、迷わずディスポ食器を使用し、その後の指示に従った。
- 3) 食中毒事故防止のため厨房内設備の衛生管理、保守に努める。
⇒調理時、検収時の温度確認ができた。厨房内の衛生管理も時間を見つけやるよう努めた。
- 4) 多職種での情報交換、連絡事項の周知を徹底する。
⇒各会議に参加し、入所者の“今”を知ることができた。多職種との連携もスムーズだと思う。
- 5) 入所者とコミュニケーションをとり「食べたい」の小さい声を献立に取り入れて食事で生きがいや幸せを感じてもらえるように努める。
⇒毎日の昼食や日常入所者に接する際にも食についての話題にふれ、食べたいもの、懐かしい思い、食べる楽しみを聞くことによって食への関心を深め、より満足につながったのではないかと思う。

<次年度以降の課題等>

- ・配膳ミスをなくす。
- ・経費削減に努める。

(5) 総務

<目標及び評価>

- 1) 多職種や関係機関との連携を密にし、適切な施設運営、管理に努める。
⇒施設全体の取り組みについて多職種で協力し対応することができた。
- 2) 関係法令、法人規程等を理解しスキルアップを目指す。
⇒通知文書や法令、規定等にその都度目を通すよう心掛けた。関係法令や制度は多岐にわたるため、身近なことから理解するよう努める。
- 3) 備品や消耗品の適切な在庫管理をおこない、災害時に素早く対応できるよう準備する。
⇒備品や消耗品等は不足なく準備できた。倉庫スペースが少なく、在庫物品が分散し在庫把握が難しいため、集約スペースを確保していきたい。
- 4) 施設設備の的確な保守管理のため、順次設備操作マニュアルを整える。
⇒マニュアル等の整備は数項目しか進まなかったが、既存のマニュアルについて、定期的に訓練することにより職員に周知できた。

<次年度以降の課題等>

- ・施設全体での取り組みについて、事務面からフォローできるようスキルアップに努める。
- ・施設や設備、機器の老朽化が進み、高額な修繕が増えている。安全面を重視し修繕の必要度を見極めながら施設運営に努める。

以上、これらの反省点や課題を解消しながら、計画に反映し、養護や生活援助サービスの質の向上を目指し事業を推進していく。

2. 施設が管理する事業

種別		協定期間	受託開始日	事業開始日
養護老人ホーム	定員 50 名	H31. 4. 1～ R6. 3. 31	H26. 4. 1	S44. 6. 1
生活管理指導短期宿泊事業	定員 4 名	H31. 4. 1～ R6. 3. 31	H26. 4. 1	H5. 12. 2

3. 利用状況

ア 要介護度別・年齢別・男女別入所者数 (R5. 3. 31 現在)

区分		なし	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	
～64 歳	男									0	0
	女									0	
65～69 歳	男									0	0
	女									0	
70～79 歳	男	4								4	8
	女	2		1	1					4	
80～89 歳	男	1	1		1					3	12
	女	4		1	1	2	1			9	
90～99 歳	男	1								1	15
	女	4	3	1	1	2	1	1	1	14	
100 歳～	男			1						1	3
	女					2				2	
計	男	6	1	1	1	0	0	0	0	9	38
	女	10	3	3	3	6	2	1	1	29	
	計	16	4	4	4	6	2	1	1	38	

要支援…8名 要介護者…14名

平均要介護度…男性 0.6/女性 1.7/全体 1.6

平均入所期間…6年4ヶ月 平均年齢…男性 83.6歳/女性 88.8歳/全体 87.5歳

最高年齢…男性 102歳/女性 102歳 最低年齢…男性 73歳/女性 71歳

待機者数… 0名

イ 障害高齢者の日常生活自立度及び認知症高齢者の日常生活自立度

日常自立度	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
J1	1	2	1						4
J2			3	1					4
A1	2	3	4	8					17
A2			3	6	1	1			11
B1					1				1
B2							1		1
計	3	5	11	15	2	1	1	0	38

ウ 入所者利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	13	13	13	13	13	13	10	10	10	10	9	9	136
女	27	27	27	28	28	28	28	28	28	28	28	29	334
計	40	40	40	41	41	41	38	38	38	38	37	38	470

エ 入所者利用者数（退所者含む）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	13	13	13	13	13	13	13	10	10	10	10	9	140
女	27	27	27	28	28	28	28	29	28	28	28	29	335
計	40	40	40	41	41	41	41	39	38	38	38	38	475

オ 入所者延べ数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	390	403	390	403	403	390	366	300	310	310	261	279	4,205
女	810	837	810	847	861	840	868	837	868	868	784	873	10,103
計	1,200	1,240	1,200	1,250	1,264	1,230	1,234	1,137	1,178	1,178	1,045	1,152	14,308

稼働率 78.4%

カ 入所者費用徴収階層状況 (月初)

階層	負担費用	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	0													0
2	1,000													0
3	1,800													0
4	3,400													0
5	4,700				1	1	1	1	1	1				6
6	5,800	1	1	1										3
7	7,500				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
8	9,100													0
9	10,800													0
10	12,500	1	1	1										3
11	14,100				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
12	15,800	1	1	1										3
13	17,500	1	1	1										3
14	19,100	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	33
15	20,800													0
16	22,500													0

階層	負担費用	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
17	24,100													0
18	25,800													0
19	27,500	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
20	30,800				1	1	1	1						4
21	34,100	1	1	1										3
22	37,500	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	23
23	39,800	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	63
24	41,800	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	57
25	43,800	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
26	45,800				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
27	47,800	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
28	49,800													0
29	51,800													0
30	54,400				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
31	57,100				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
32	59,800	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	27
33	62,400	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
34	65,100	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	19
35	69,100	1	1	1	3	3	3	3	3	3	3	3	2	29
36	73,100	4	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	30
37	77,100	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	21
38	81,100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
39	87,000 以上	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	31

階層	負担費用	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	合計	40	40	40	40	41	41	41	38	38	38	38	37	472

キ 短期宿泊事業利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男					1								1
女		1					1	1			2		5
計	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	2	0	6

ク 短期宿泊事業利用者延べ数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男					2								2
女		3					4	3			10		20
計	0	3	0	0	2	0	4	3	0	0	10	0	22

ケ 入退所

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所 男													0
入所 女				1	1			1				1	4
退所 男							3				1		4
退所 女				1				1					2
入所 4名	内訳…在宅 4名												
退所 6名	内訳…自宅 1名 特養 2名 病院 1名 死亡 2名												

コ ひやりはっと件数

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	5	3	1	4	5	2	6	1	8	1	3		39
転落				1	1		1	1	1	3	1		9
外傷			1	2	3								6
熱傷				1					1				2
誤嚥									1			1	2
食中毒										1			1
異食						1					1		2
離設				3					1	1			5
紛失破損													0
与薬	1												1
食事関係										3		1	4
その他							2						2
合計	6	3	2	11	9	3	9	2	12	9	5	2	73

サ 面会件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面会数	2	8	12	4	3	2	16	12	0	2	3	16	80

シ 職員出張件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	1	2	4	3	7	5	7	4	2	3	5	44
参加者	4	3	4	8	6	10	10	21	5	2	26	11	110

ス 苦情・意見及び要望受付件数
なし

4. 会議・研修・行事状況

別紙のとおり

5. 施設・設備整備状況

(1) 建物、設備、備品の点検・修理

- ・給湯ボイラー・床暖房保守点検
- ・貯湯槽タンク設備保守点検
- ・エレベータ保守点検
- ・貯水槽清掃及び水質検査
- ・地下タンク漏洩検査
- ・非常用発電機蓄電池交換
- ・非常発電機オイル漏れ修理
- ・停電時厨房電灯切替工事
- ・東側非常口 雪囲い工事
- ・放送設備スイッチ修理
- ・居室畳表替え 4 畳
- ・床修理 4 カ所

(2) 車両関係点検・修理

- ・送迎車車検時修理

(3) 備品の点検・修理

なし

(4) 備品の購入

- ・ナースコール用 PHS 5 台
- ・ノートパソコン 1 台
- ・宿直室エアコン 1 台
- ・Wi-Fi 中継点増設 2 箇所
- ・配膳カート 2 台

(5) リース開始物件

- ・NTT ビジネスホンリース 9 台
- ・カラーデジタル複合機

別紙

1. 監査

日付	指導・監査	監査者
1. 18	防火対象物立入検査	魚沼市消防本部

2. 避難訓練

日時	内容
5. 22 5. 24	「緊急連絡網」伝達訓練 火災・土砂・洪水災害避難訓練 自動火災通報装置作動 避難誘導訓練 消火器使用訓練
7. 20 7. 24	火災避難訓練（消防署職員立会） 自動通報装置による消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火栓放水訓練 「緊急連絡網」伝達訓練
9. 22 9. 24	（夜間想定）初期消火・避難誘導訓練 消火器使用訓練 「緊急連絡網」伝達訓練
3. 4 3. 24	「緊急連絡網」伝達訓練 火災避難訓練 自動通報装置による消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練

3. 調査報告

調査報告日	調査報告件名	提出先
4. 2	養護老人ホーム・経費老人ホームに関する実態把握調査	新潟県高齢福祉保健課
6. 7	労働条件に関する自主点検報告	新潟労働局労働基準部監督課
8. 19	養護老人ホーム令和3年度（決算分）収支状況等調査	全国老施協
10. 5	R4 社会福祉施設等調査及び介護サービス施設・事業所調査	厚生労働省
10. 11	第10回全国老人ホーム基礎調査	全国老施協
11. 7	養護老人ホーム及び軽費老人ホームに勤務する職員の処遇改善の在り方に関する調査	厚生労働省
11. 22	令和4年度 養護老人ホームの被措置者数等に関する調査	全国老施協

4. 出張研修一覧

出張日	件名	参加数
4. 28	オミクロン株の特性を踏まえた高齢者施設等における医療提供体制等に係る説明会(Web研修)	4
5. 26	令和4年度高齢者虐待防止研修会(Web研修)	3
6. 23	第4ブロック部会 リスクマネジメント研修(Web研修)	2
6. 24	令和4年度高齢者虐待防止研修会(Web研修)	2
7. 7	リーダーコミュニケーション研修	1
7. 7	介護施設における安全対策担当者養成研修(Web研修)	1
7. 12	対人援助職に効く心の免疫力を高めるワークショップ(Web研修)	1
7. 28	現下の感染状況を踏まえた高齢者施設等における施設内療養及び感染拡大防止対策の再徹底に係る説明会(Web研修)	5
8. 19	認知症ケア・対応研修	2
8. 22～8. 23	福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程(初任者コース)	2
8. 23	社会福祉会計簿記講座(中級)(Web研修)	2
9. 1～9. 30	第57回関東ブロック老人福祉施設研究大会 第12回山梨県研究総会合同大会(Web研修)	1
9. 6	気づく力研修(Web研修)	2
9. 7	令和4年度第3回新入社員等合同研修会	1
9. 12～9. 13	福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程(チームリーダーコース)	1
9. 12～12. 12	施設入所・退所時の事務手続等対応研修(Web研修)	2
9. 13	社会福祉会計簿記講座(中級)(Web研修)	2
9. 29	雇用管理総論(Web研修)	1
10. 3～10. 4	福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程(チームリーダーコース)	1

出張日	件名	参加数
10.6~10.7	福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程（中堅職員コース）	3
10.14	魚沼圏域口腔ケア研修会（Web研修）	2
10.20	ハラスメント防止研修会（Web研修）	1
10.25	伝える力研修（Web研修）	3
11.5	苦情解決責任者等研修会	1
11.15	求人票の作成（Web研修）	1
11.21	救急救命研修会	8
11.22~12.5	社協企画研修 調理職員の職場改善への取組（Web研修）	6
11.25	ストレスマネジメント研修	2
11.28~1.20	福祉法人会計基準実践的基礎講習（Web研修）	1
11.30~12.1	職場研修担当者研修	2
12.1~12.26	社会福祉法人会計実務研修（Web研修）	1
12.6	B C P 研修会（Web研修）	2
12.15	育児・介護との両立（Web研修）	1
12.26~2.28	令和4年度管理者向け定着研修（Web研修）	1
1.11	感染症予防対策研修会	1
1.20	処遇改善加算の仕組み（Web研修）	1
2.1~2.14	第3ブロック部会令和4年度研修会事例発表会（Web研修）	8
2.9	精神科地域連絡会（Web研修）	2
2.16	認知症の症状とその対応（Web研修）	16

出張日	件名	参加数
3. 7	介護事業者のための業務継続計画作成セミナー(Web 研修)	3
3. 8	うおぬま医療の「未来」を語る市民フォーラム	3
3. 10	避難行動要支援者の個別避難計画作成にむけた福祉事業者等向け研修会(Web 研修)	3
3. 17	魚沼圏域障害者地域生活支援連絡調整会議(Web 研修)	1
3. 30	誤嚥事故予防セミナー(Web 研修)	1

5. 年間会議/委員会等実施報告

(1) 会議/委員会実施状況

区分	南山荘				市	
	日	会議	日	委員会	日	会議/委員会
4月	14	業務連携会議	1	感染対策委員会（臨時）	11	第1回魚沼市・南山荘業務連携会議
	15	支援員会議	15	研修委員会		
	25	処遇会議	19	安全対策委員会		
	26	処遇会議	25	感染対策委員会（臨時）		
5月	12	業務連携会議	19	広報委員会	10	入所調整会議
	13	支援員会議	23	虐待防止委員会		
	25	処遇会議	30	感染対策委員会		
	26	処遇会議				
	26	厨房会議				
6月	10	支援員会議	1	感染対策委員会（臨時）	14 29	入所調整会議 入所判定委員会
	15	業務連携会議	25	感染対策委員会（臨時）		
	21	厨房会議	27	感染対策委員会（臨時）		
	24	処遇会議	29	感染対策委員会（臨時）		
	30	処遇会議				
7月	14	支援員会議	1	感染対策委員会（臨時）	12	入所調整会議
	20	業務連携会議	4	感染対策委員会（臨時）		
	22	処遇会議	5	広報委員会		
	26	処遇会議	11	感染対策委員会（臨時）		
	26	厨房会議	12	研修委員会		
			15	安全対策委員会		
			20	感染対策委員会（臨時）		
		27	感染対策委員会			
8月	10	業務連携会議	4	虐待防止委員会	10	入所調整会議
	12	支援員会議	17	安全対策委員会		

区分	南山荘				市	
	日	会議	日	委員会	日	会議/委員会
	26 29	処遇会議 処遇会議	26	感染対策委員会		
9月	8 9 15 26 29	業務連携会議 支援員会議 厨房会議 処遇会議 処遇会議			13	入所調整会議
10月	14 14 21 24 27	業務連携会議 支援員会議 厨房会議 処遇会議 処遇会議	17 20	安全対策委員会 研修委員会	11 20 26	入所調整会議 第2回魚沼市・南山荘業務連携会議 入所判定委員会
11月	7 11 20 24 28	業務連携会議 支援員会議 厨房会議 処遇会議 処遇会議	4 8 25	虐待防止委員会 感染対策委員会 感染対策委員会（臨時）	15 21	入所調整会議 入所判定委員会
12月	9 9	業務連携会議 支援員会議	7 26	安全対策委員会 広報委員会		
1月	10 13 17 25 26	業務連携会議 支援員会議 厨房会議 処遇会議 処遇会議	13 16 17	研修委員会 感染対策委員会（臨時） 安全対策委員会	10	入所判定委員会
2月	6 15	支援員会議 厨房会議	10 20	感染対策委員会（臨時） 虐待防止委員会	10	入所調整会議

区分	南山荘				市	
	日	会議	日	委員会	日	会議/委員会
	24	処遇会議				
	27	処遇会議				
3月	8	支援員会議	4 13	広報委員会 感染対策委員会	1 14	入所判定委員会 入所調整会議
	9	業務連携会議				
	14	厨房会議				
	11	支援員会議				

(2) 施設内研修

区分	日	内容	担当委員会等	参加数
4月	1	新人研修	業務課長補佐 総務係長 各委員会	1
5月	24	車イスの階段昇降訓練 公用車操作方法勉強会	安全対策委員会	11
				11
8月	24	新型コロナウイルス勉強会	研修委員会	10
	29. 30. 31	虐待事例勉強会	虐待防止委員会	27
	29. 30. 31	コロナ対応マニュアル	感染委員会	26
		感染予防衣の着脱について		26
10月	17	新人研修	業務課長補佐 総務係長 各委員会	1
11月	1	新人研修	業務課長補佐 総務係長 各委員会	1
	22	ガス停止時の炊出し訓練 (朝食) 感染蔓延時の居室食訓練	栄養・厨房	24
	24. 25	感染性胃腸炎などの汚物処理について	感染委員会	

区分	日	内容	担当委員会等	参加数
	28. 29. 30	救急救命法講習・AED研修 気道異物除去訓練	安全対策委員会	28
2月	13. 14. 15 16	不適切ケア研修会 認知症の症状とその対応	虐待防止委員会 研修委員会	24 14
3月	16. 19. 25	南山荘での取組発表会 クラブ活動について	研修委員会	20

6. 年間行事等実施計画書

全体行事

区分	年間行事		クラブ・レクリエーション活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
4月	4	散髪	6	書き方クラブ	14	誕生会希望献立
	11	外出サポート	13	グリーン・花クラブ	27	春の和会席
	16	外出サポート	15	習字クラブ		
	18	春のお茶会	19	カラオケクラブ		
	21	外出サポート	20	料理レク（ねりきり）		
	28	常会（5月分）	26	体操クラブ		
5月	2	散髪	4	書き方クラブ	11	屋外食
	9. 16	外出サポート	17	カラオケクラブ	27	誕生会希望献立
	18	春のお茶会	23	グリーン・花クラブ		
	23	新潟県知事不在者投票	20	習字クラブ		
	24	避難訓練	30	料理レク（カレーパンラスク）		
		31	体操クラブ			
6月	1	常会	3	グリーン・花クラブ	6	さなぶりごっつお
	6	散髪	15	体操クラブ	21	誕生会希望献立

区分	年間行事		クラブ・レクリエーション活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	7 9.10 13 21	外出サポート 菖蒲湯 外出サポート 運動会	17 22 28 29	習字クラブ 書き方クラブ カラオケクラブ 料理レク（よもぎ やき餅）		
7月	1 4 5 7 11 20 29	常会 散髪 外出サポート 参議院議員不在者投票 外出サポート 避難訓練 常会（8月分）	6 13 15 19 22	書き方クラブ グリーン・花クラブ 習字クラブ カラオケクラブ 体操クラブ	7 14	七夕そうめん献立 誕生者希望献立 屋外食
8月	1 2 8 10 16 23 24	散髪 外出サポート 納涼会 お盆供養（竜谷院） 夏のお茶会 外出サポート 入所者コロナ勉強会	3 17 19 24 30	書き方クラブ グリーン花クラブ 習字クラブ 料理レク（芋餅） 体操クラブ	15 26	お盆料理 誕生会希望献立
9月	1 5 6 7 20 22 28	常会 散髪 外出サポート 10円マーケット 敬老祝賀会 夜間想定避難訓練 入所者健康診断	3 12 16 21 27	書き方クラブ カラオケクラブ 習字クラブ グリーン・花クラブ 体操クラブ	9 15 21 26	十五夜献立 敬老祝い御膳 誕生会希望献立 彼岸おはぎ献立

区分	年間行事		クラブ・レクリエーション活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	28	衣類販売				
10月	3 4 7 19 28	散髪 常会 外出サポート 秋のお茶会 外出サポート	5 9 17 21 24 25	書き方クラブ グリーン・花クラブ 料理レク (芋ようかん黒ゴマクッキー) 習字クラブ 体操クラブ カラオケクラブ	4 28	誕生会希望献立 秋の収穫祭献立
11月	1 7 16	常会 散髪 みんなで歌を唄う会	2 4 14 18 28 29	書き方クラブ グリーン・花クラブ カラオケクラブ 習字クラブ 料理レク (プリンアラモード) 体操クラブ	17 22	誕生会希望献立 災害食訓練
12月	1 5 22.23 23 30	常会 散髪 ゆず湯 クリスマス会 常会 (1月)	2 16 21 27 30	書き方クラブ 習字クラブ カラオケクラブ 体操クラブ 料理レク (昆布巻き 芋餅)	13 19 31	誕生会希望献立 忘年会・寿司バイキング 年越しそば・年取り料理
1月	9 11	散髪 冬のお茶会	5 20 24 27 30	書き方クラブ 習字クラブ カラオケクラブ 料理レク (クッキー) 体操クラブ	1~3 15 18	お節料理 小正月料理 誕生会希望献立
2月	1	常会	15	書き方クラブ	2	節分献立

区分	年間行事		クラブ・レクリエーション活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	3 6 20~26	節分豆まき会 散髪 作品展	17 21 22 27	習字クラブ カラオケクラブ 料理レク（よもぎやき餅） 体操クラブ	14	誕生会希望献立
3月	1 3 6 10 24 31	常会 ひな祭り会 散髪 入所者健康診断 避難訓練 むつみ会総会	8 13 17 22	書き方クラブ カラオケクラブ 習字クラブ 体操クラブ	3 8 14 20	ひな祭り献立 そば打ちボランティア 誕生会希望献立 彼岸ぼたもち献立